

# 大阪 あちこち

## ●落語のまち池田に「落語みゅーじあむ」誕生

古くから交通の要衝として発展してきた池田市は、「池田の猪買い」「池田の牛ほめ」など古典落語の舞台となっています。

明治初期には「呉服座」（現在は愛知県犬山市の明治村に移築）という芝居小屋が開設され、著名な噺家たちによる寄席が開かれ、北摂の落語文化の拠点として親しまれてきました。また平成10年には、豊島南にある受楽寺境内に初代・二代目の桂春團治を顕彰する「春團治の碑」が三代目桂春團治により建てられ、毎年4月29日に石橋周辺で春團治まつりが開催されています。また、池田市民文化会館においても昭和50年の開館当初から「アゼリア寄席」を開催。人間国宝・桂米朝師匠、池田市在住で（社）上方落語協会会長・桂三枝師匠をはじめ、上方・江戸落語の名だたる師匠や一門の方々が出演する充実した落語会をお届けしています。

このように、落語とゆかりのあるこの地に本年4月29日、市立としては日本初となる上方落語資料展示館（愛称：落語みゅーじあむ）が開館しました。

建物の1階には、落語会等で使用する高座があるほか、映像で上方落語の歴史や池田と落語のかかわりなどを紹介しています。2階は約1,000点の収蔵資料のある展示室で、CD・DVDの視聴や読書のできるコーナーが設けられ、落語家のいるたたずまいを演出した和室もあります。



「池田の猪買い」をモチーフにしたイラストが外壁を飾る



レトロなたたずまいをかし出す和室

落語に興味のある方はもちろん、興味のない方もぜひ一度ご覧いただき「落語のこころ」に触れてみてはいかがでしょうか。

池田にはこのほか、インスタントラーメン発明記念館、逸翁美術館、池田文庫、歴史民俗資料館など魅力ある資料館・美術館があります。併せてお楽しみください。

### 【ご案内】

池田市栄本町7-3 (TEL 072-753-4440)

開館時間：午前11時～午後7時

(火曜日、年末年始は休館)

入館料：無料（落語会などは木戸銭が必要）



### ▼お問い合わせ先▼

池田市市民生活部地域活性室観光・ふれあい課

TEL 072-754-6244

E-mail fureai@city.ikeda.osaka.jp